

「時を育てるロータリー」

会長 宮崎 英彰



TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2938回 例会
プログラム
新入会員卓話
No.2761 8月6日(木)

次週以降の予定

- 8月13日(木)休会
8月20日(木)創立記念例会(夜間)
8月27日(木)滝川振興公社の現状

第2937回 例会報告

会長挨拶



月は会員増強月間でしたが、その事について詳しい話はしていませんでした。7月12日(日)に会員増強セミナーに幹事と共にに行ってきましたが、メインの講演は「なぜ会員増強は必要か」と題しまして東京銀座RCで元RI会員増強委員会委員／ソウル国際大会推進委員で第2750地区パストガバナーであります市川伊佐夫会員の話がありました。この方は、慶應義塾大学卒業後、三菱銀行に38年間在職し、ニコンに4年間勤められそれぞれの代表取締役を歴任されております。ロータリー歴は45年間の87歳で話の上手と言いますか立て板に水を流すように弁舌が達者で、とても87歳には見えない話し方で脳みその何処にも詰まりがないのが分かるような人でした。何か健康に気を遣っているのかと思いましたら、運動も何もしていないと言うから驚きました。何もセーブしないで、喫煙は元からしていないようでしたが87歳なのに人前で話せるなんてびっくりでした。淀みがないというか余分な間がないというか凄いと思いました。それで話の内容ですが、よく分かりませんでしたが、RCに入って色々な友人が出来て有意義な人生を送れたからRCは良いものだから皆で入会して盛り立てましょう！というような内容だったと思います。ある会員が質問コーナーで、「会員増強するには、会費を下げるとか工夫をしなければならないとおっしゃいましたが、東京銀座RCの会費はいくらですか？」と質問したところ「確か23、24万円位だったと思います。」と答えていました。まさか半年会費ではないとは思いますが、はっきり分かりませんでした。私の会員増強の目標は、あと5人、出来れば10人と思っていますが、焦らず、ゆっくり、じっくり、どんどん構えて「なんだかロータリークラブって面白そうだから入っちゃおうかな」なんて考えて入ってくれればこれ幸いと思いますので、皆様のご協力宜しくお願ひいたします。一応、会員増強月間ですので一言述べさせていただきました。

幹事報告



- ①. 8月6日(木)は、第8回定期理事会が開催されます。10月に担当例会をお持ちの各委員長さんは、事業実施計画書の提出をメールかFAXで3日(月)までにお願いします。
- ②. 上期会費納入の方が現在71%です。お忘れの方は今週中に納めていただきますようご協力をお願いします。
- ③. 8月例会受付担当は、畠山かおる会員、和泉豊樹会員。
- ④. 24時間ソフトボール大会参加。8月1日(土)

2015年 7月30日(木)

17時30分～滝川市営球場で対戦相手は滝川歯科医師会。

委員会報告

親睦活動委員会 本間 保明 委員長
8月20日(木)18時～三浦華園で創立記念例会です。

会員情報



和作 康市 会員

28日(火)交通安全祈願象前での北海道交通遭難者家族の会主催の旗揚げ運動に多くの方のご協力いただきましてありがとうございました。今年は滝川市も事故が多い4人の方がすでに亡くなっています。少しでもお役にたてればと思ってやっていますが会員の皆様はもとより家族、社員の皆様も事故にあわないようお気を付けいただきたいと思います。



柳 清二 会員

児童絵画展のご案内のしおりを配布させていただきました。まったくのボランティアで毎年ゼロからのスタートといった状況ですの趣旨をご理解いただきましてご協力いただきますようよろしくお願ひいたします。

先週のプログラム

◇ロータリー情報委員会担当例会◇

—ゲスト卓話—



柳 清二 委員長

本日は心を伝える文字の表現についてと/or> 5年ほど前から是非お話を頂きたいとずっとお願ひしていましたので私の担当の時に実現できることを心から喜んでいるところです。本日は足利晃洋先生に卓話を頂きたいと思います。

書歴 昭和16年10月18日苦小牧市生まれ

家族 妻、長男、次男

苦小牧東高校卒、大東文化大学にて本格的に書の道は進む。高等学校教諭を退職後 公募展で作品を発表したのち任意展を中心に計7回発表。現在、虚空会発足させ後進の指導にあたっている。

「心を伝える文字の表現について」



今日は声をかけていただきありがとうございます。足利でございます。先ほどより大変な方々の集まりであることをしみじみと感じながらお話をさせていただいていいのかと思いながらいる

ところでございますが、最近のことを含めながらお話をさせていただきたいと思います。書道と言うのは口でお話してもなかなか伝わらないということで作品をご用意させていただきました。

両親が中学の初めに相次いで亡くなりました。母親はがんで父親は脳溢血でした。父親が倒れた時に思わず抱えてしましました。その後「お前が触らなければ父親は死なずに済んだ」と言う声を耳にするようになり、一端にグレまして家に帰らないことがあります。そんな時高校の恩師で墨さえあれば朝まで書を書いておられるほど広田岳洋先生に出会い、その奥さんが自宅に寝どころを作ってくれているといったありがたい人の出会いがありまして書の世界にのめりこんで行くことになりました。大東文化大学に行かせてもらってその中で出会った先生がまたとてつもない先生で青山杉雨と言う方で、この先生が現在の書道の形を作りあげた方で今から3年ほど前に生誕100年と言うことで東京の博物館を借り切りまして回顧展をやりました。中国から大変な方がお見えになりました。

書道と言うものはいろいろなものに助けられています。紙を作る方、墨を作る方、表部をされる方、いろいろな方の力を借りて額に入ってる展示がされることになります。それぞれの皆さん超一流ですのでそこを見ていただきたいのですが、の中に書で大切なものの4つが入っているのですが一つは印であります。右側の上に「カンボ印」、左側に「生命印」と「ゴウ印」と言うものがあり、これは印を掘ることに生涯をかけている方が掘ってくださっているものであります。右側の上にある印は好きな言葉をそこに使うことが出来るので私がやっている虚空書道会から虚空と言う文字をさせていただいている、のと雅と言う文字を使っているのもあるんですけれどもこれはアクセント意味で使っています。左側は掘り込んでいるので白い文になる印で白文でフルネームが入っています。その下は書道で使う号、書号を押してあります。これは赤く出ますので朱文と言います。このような形で3つ押すのがルールになっております。最近の展覧会では筆などはいろんな筆がでておりますとして化粧にでも使えそうなものまであり、昔は既定の筆でどう描くかでしたが最近の筆は字を書いてもぐちゃぐちゃになりますが、そのぐちゃぐちゃをいかに収めるかと言うところが書道の方向になってきています。そのようなことを指摘をし注意をされたのが青山杉雨先生なんですが展覧会にそういうものを持ち込まない主義を現在も貫いて字を書くことを前提にした書道展を行っています。

最近の墨は塗り物のすごい箱に入っています。べらぼうに高いです。1つ12~3万円します。すぐには使えません。時間をおいて風化させてから使います。

紙もまた思いっきりにじむ紙、厚い紙、薄い紙などいろんな紙があり形や筆の使い方とともに用具、用材が書を盛り立ててくれています。それにはそれなりの方々が一生かけて作り上げた筆であり、墨であるそれだからこそ大切にしながら作り上げていく必要があるという風に考えながら日々、夜遅くまでそのあとにちょっとお酒が飲めるのを楽しみにしながら頑張って書いているんですけれ

ども、なかなかこれは途切れることはない道ではありますけれど一生懸命書いているつもりではございます。

一生懸命書いた字はわかります。それが伝わるのが芸術の大変なことだなと思います。一番懸念しているのが高校の授業で放棄のような棒でユニホームを着て大きな字を書くのを見かけるのですが目立つし、書いているときは楽しいし、人を集めてパフォーマンスが出来るのですがただそれだけです。きっと勉強してきちっとした字を育っていくことは日本の字を書くのは使命だと思います。芸術と言う言い方をすると全部やみくもになります。何をやっても分からなければ芸術となってしまうのでそうならないように思う今日この頃です。

もしも時間があって私の家の前を通っていただけることがありましたら遠慮なくお入りになってください。作品を書いている姿を見ていただくのも嬉しいことですし、お持ち帰っていただけてどこかに飾っていただくのも嬉しいことですのでお付き合いを頂ければと思います。

ニコニコBOX

足利 晃洋様

「心を伝える文字の表現」について卓話させて頂き。

三品 優次会員

柳委員長に甘えてる間に1回目の例会を終えて。昨日バスケットボール連盟とノルディックウォーキング協会合同のビールパーティーで挨拶をさせて頂き。

西田 浩二会員

神部夫人が隣に居たにも関わらず気づくのが遅れてしまませんでした。

山口 恵子会員

先週の30周年ゴルフコンペでは、会員の方々にも大変お世話になりました。有難うございました。

和作 康市会員

「北海道交通遭難家族の会」の旗の波運動に大勢の人々に参加いただき有難うございました。

佐藤 佳朗会員

昨日バスケットボール連盟とノルディックウォーキング協会の合同ビールパーティー無事終了して。

柳 清二会員

本日の例会を担当させて頂いて。

会長／宮崎 英彰
幹事／渡辺 浩司
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30

例会場●ホテルスエヒロ

事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16

TEL(0125)22-3344

FAX(0125)24-2755



グリーンマーク

クラブ会報は再生紙を使用しています。